

ガルチェン・リンポチェ法話資料「ミラレーパの道歌

2021年1月10日

尊者ミラレーパは十波羅蜜について歌われた。

「恩深い尊者マルパ翻訳師
濁世の有情を守りたまえ
法の嫉妬が静まるよう加持下さい

汝、名声を欲する教師タルロよ、聞きなさい
死なないという思いのまま
相反する言葉を考えに考え
32年の寿命が尽きるのを感じなかった
今、実践するのが良い

濁世の有情は煩惱が粗大である
罪人は耐えられない

今、我執を断じる波羅蜜において
布施というものが別にはない

諂誑を断じる波羅蜜において
戒というものが別にはない

義を畏れぬ波羅蜜において
忍辱というものが別にはない

実践と不離の波羅蜜において
精進というものが別にはない

ありのままに住する波羅蜜において
定というものが別にはない

あり様を証解する波羅蜜において
智慧というものが別にはない

四魔を滅する波羅蜜において
力というものが別にはない

二義を成就する波羅蜜において
祈願というものが別にはない

煩惱と欠陥が見えることにおいて
智というものが別にはない

義を修習するならば以上の如くである
言葉という空の音はほとんど必要ない」